

SAK だより

(財)神奈川県スキー連盟

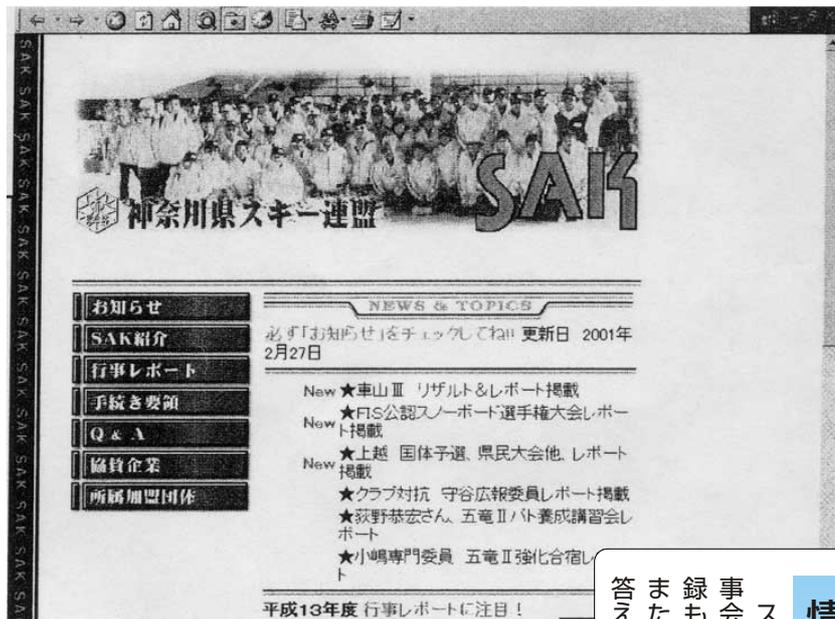
横浜市神奈川区台町16-1 ソレイユ台町407号室

電話 045 (311) 8907 FAX 045 (324) 6966

●発行: 山田 隆 ●編集責任: 内海 雄三

SAKホームページに アクセス

<http://www.sak.or.jp/>



上昇し続ける アクセス回数

昨シーズン中は週に8000回のア
クセスをいただきました。
オフシーズンは週に4000アクセス
程度でしたが、今シーズンは上昇を続
け、2月の1週目は、ついに16600
アクセスと過去最高を記録しました。
これは、神奈川県スキー連盟の会員が、
週に約3回見てくれたのと同じこと
になります。すごい！

情報公開

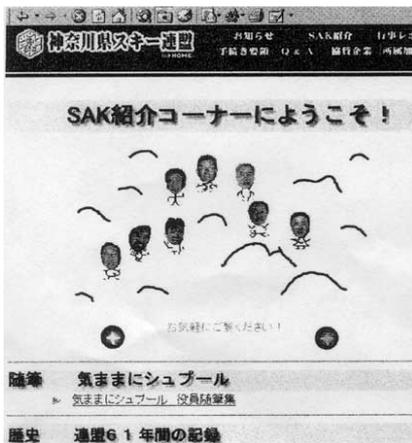
スキー連盟での活動としては、評議員会や理
事会、各種委員会がありますが、それらの議事
録もホームページに掲載し公開しております。
また、連盟の内外から寄せられる質問や提言に
答えるQ&Aコーナーもあります。



まじめに議論しています

知っていますか、 県連コーナーを

連盟60周年の記録や、法人化への歩
み、役員の紹介などを行っています。
お気軽に覗いてください。役員を飛ば
して遊べるミニゲームもあります。



え〜い とぼしちやえ

写真満載

もう数えられませんが3000枚近
くの写真が掲載されています。
特に行事レポートでは、できるだけ写
真を載せて、楽しく分かりやすく見て
いただけるよう、工夫しております。
内容によっては動画も用意しました。
動画はできるだけ軽く、快適に見て
いただけるよう、配慮をしています。ぜ
ひ、ご覧ください。でも、70タイトル
ある全ての行事レポートを読むのは、
通信料と時間が膨大なものになってし
まうので、読みすぎには、ご注意ください。
。



各行事の様子をタイムリーに紹介しています

北海道行事レポート

毎年恒例となった北海道行事は、今年も3つのコースを用意しました。初日(12/14)、Aコースは、キロロ、ルスツ、朝里川の3つのスキー場で、午後からは、Bコースが朝里川に合流。そして夜にはCコースが、京王プラザホテル札幌に到着、翌日から行事合流となりました。

公式日程初日の12月15日(金)、A・B・Cの各コースが集合し、晴天の朝里川スキー場で開会式が行われました。県連を代表して廣瀬副会長と山田専務理事からご挨拶がありました。また地元を代表して、朝里川スキー場からご挨拶をいただきました。開会



コンディションも最高!



大通りのイルミネーション

式終了後、研修会・クリニック、養成講習会、県民スキーに分かれて、それぞれの北海道行事が始まりました。

一例として佐々木研修担当講師は、「午前中は、滑走距離をできるだけと、身体のポジションの確認を中心としたトレーニングを行いました。講習中、多くの先生方からカービングスキーに対する具体的な質問をいただき、いっしょに理解を深めることができました。ような気がしました。特に質問が多かったのは、どのような点に気を配って滑っているか?という点でしたが、やや低めのポジションをとり、ややスタンスを広げにすることを意識しているとお話しました。カービングスキーを使っても、ずらすことはできません。高いポジションからスキーのセンターを中心にひねる操作を多く使うと、ずれる量が多くなると考えています。」と語り、このような充実した内容の濃い研修がなされていきました。



やっぱり生ビールだね!

夕刻ホテルに戻った後、アサヒビール園に場所を移動し、吉野SAK専門委員の司会で、19時からジンギスカンパーティ&大抽選会、ジャンケン大会が開催されました。アサヒビール園では、3、500円の会費で飲み放題、食べ放題となっており、例年のジンギスカンに加え、海鮮(エビ、帆立など)がついて中味もいっそう充実、肉ばかりではちよつとという方にも満足いただける内容でした。大抽選会では、ポーター、シティブェイス、京王プラザホテルから賞品のご提供をいただき、たいへんな盛り上がりとなりました。2時間のパーティ終了後、大勢のお客様は、ススキノで途中下車され、さらに札幌の夜を満喫されたことでしょう。

2日目は、場所を変えて札幌国際スキー場へ行きました。積雪は190cm



なんか上手になったみたい

と十分でしたが、寒冷前線が上空を通過し、お昼前からは、たいへん厳しい天候となりました。しかし、そのおかげで朝里川よりもさらに上質なパウダースノーを大いに満喫することができました。札幌国際のロングコースは、長い距離を使った練習が可能で、自分の滑りを確認するには最適です。このコースが好きで楽しみにしている人や、短時間にゴンドラを12回も乗った人もいました。13時以降は、天候が悪化し風雪ともに強くなりましたが、予定通り、15時30分から閉会式を行い、怪我人もなく、2日間の公式日程が無事終了しました。

公式日程終了後の3日目は、スキーをされる方(指導員養成講習班を含む)は朝里川スキー場で2時間ほどスキーをした後ホテルに向かいました。その他の方はフリータイムでした。今回はオプショナルツアーとして、朝里川、キロロ、ルスツの各スキー場での滑走や、小樽観光などもあり、充実した行事になりました。



今シーズンは、昨年実施したハーフパイプ競技、新たにBX（ボーダークロス）競技をスケジュールの中に折りこんでスタートしたのですが、他団体とのバッティングおよび競技会の増加

ボーダー 集まれ！

スノーボード部長 鈴木正



等、また競技会としての質（スポンサー、大会規模、場所）等で、選手を集めることが難しく、やむなく中止せざるを得ませんでした。

反面、FISレースの様なポイントレースには多数のエントリーを見る事ができました。

また、スノーボード指導員検定では、選手のレベルもかなり上がり、今後、全日本検定会においても、SAKの指導員としての活躍に期待が持てると思います。

今年1回目となった「SAKスノーボード技術選」については、SAJデモにつながる予選の意味合いが加われば、多くのボーダーの注目を集めるよ



うになり、エントリーおよび会員増につながってくると思います。また、技術選のような行事はバッティングが多い土、日曜日を避けて、平日に設定することを考えてみることも必要かもしれません。行事の多い長野県連では既に平日に実施し、成果を上げています。

ただ、ボーダーとスキーヤーとの違いの中で幾分がかりなのは、他団体に比べ書類上の手続きにおいて、所属クラブ長印―地区会長印と手続きの上で戸惑うことが多く、ボーダー気質としてかなりの足かせになっていると思われまます。スキーの世界で生まれ、培ってきたルールを変えることは難しいと思いますが、スノースポーツ人口を



増やすためには、入り口を容易にし、誰でも参加できるよう門戸を開き、簡素化することが必要だと思います。

スノーボード委員会は今、本当にスノーボードが好きの人達が集まっております。SAKのスキーをやっているメンバーに、委員全員でスノーボードの体験をすすめ、指導していきたいと考えております。来シーズン何かの行事の中に取り込んでいけたらと考えております。

また、委員会の中に、総務的な事がこなせる人材が不可欠と痛感しております。どなたかボード委員会の総務をやっていただけの方がおりましたら、ぜひお願いしたいと思います。



第2回マスターズ・ジュニア選手権大会 第18回神奈川県スキー選手権大会 第56回国体スキー競技会神奈川県選考会 兼 第23回神奈川県民体育大会

去る1月19日、23日まで上記3大会が開催されました。大会は、15年ぶりの大雪に見舞われた上越国際スキー場大沢コース（B級公認コース）で、多くの期待が集まる中、開催されました。運営委員として組織委員会やジュリー会議等と綿密な打ち合わせを行い、更に観光協会、スキー場、スキー学校等の地元の多大なる御協力のもと、豊

輝け友情 集う技

富な積雪量という例年のない恵まれた条件の中で、熱戦の火蓋が切つて落とされました。

大会初日は、2週間降り続いた雪も止み、溜飲を下げるような晴天となり、大会ムードは一気に盛り上がりを見せました。生涯スポーツとしてのスキー、その中でも競技スキーを楽しむことに熱意を持つ人々にその場を提供すること。また、子供たちに競技スキーの楽しさを伝え、その中で1人でも多くの友達の輪を広げることが目的に新設されたマスターズ・ジュニア選手権大会は、その出場者数を増やし、総勢195名（マスターズ69名、ジュニア126名）を数えるに至りました。出場者の年齢も、小学1年生（7歳）から最高齢者は、何と82歳の大先輩までと広範囲にわたり、その勇姿？に大会関係者一同微笑みを禁じ得ない場面もありました。

とりわけジュニア選手権大会は、神奈川県初のスキー史に新たな道をつけてくれる選手を輩出することを期待しています。特に、前走に立った三星雄大君は、先のインカレでSL4位の成績を残し、その滑りの迫力も見せてくれ、神奈川県がこの大会が生んだ輝く星と

自慢できることを認識させてくれました。

県選手権大会は、天候が一変し、雪降りしきる中での開催となりましたが各位のご協力のもと、コース内の除雪をして頂き、良好なコースコンディションとなりました。総エントリー465名（男294名、女171名）で、期待通りの成果は出たと思います。

国体選考会は、例年通り独特の雰囲気の中「高まる期待と不安」で幕を開

けました。

例年思うことですが、この大会がこれだけのビッグイベントとなってきた背景には、加盟団体の暖かいご協力と主催する側の熱い情熱が結果となって現れていると思われまます。協会、クラブへの感謝と選考された選手への期待はもちろん、神奈川県下のスキー普及活動にも強い関心を寄せて頂き、将来への明るい道筋となることを期待しています。



平成12年度公式記録

●第13回神奈川県スキー技術選手権大会

●学生スキー技術選手権大会

●期日 平成12年1月28日、30日

●会場 車山高原スキー場

男子総合

- 1位 永田憲一郎 横浜
- 2位 庚 敏久 綾瀬
- 3位 翠川 和也 大和
- 4位 伊東 雄一 逗子
- 5位 宮城 洋二 横浜
- 6位 工藤 英明 横浜

女子総合

- 1位 飯島久美子 横浜
- 2位 永吉 雪絵 横浜
- 3位 伊藤 明子 川崎
- 4位 花輪 諭子 横浜
- 5位 手塚 雅世 横浜
- 6位 高木 彩 相模原

男子2部

- 1位 蓑島 新一 横浜
- 2位 小林 勝 横浜
- 3位 橋本 重広 横浜
- 4位 藤原 篤 横浜
- 5位 長久保 徹 小田原
- 6位 寺川 健吾 小田原

学生男子

- 1位 中井 洋平 横浜
- 2位 今井 勝晴 藤沢
- 3位 福原 貴之 藤沢
- 4位 寺川 健吾 小田原
- 5位 小野 夏子 横浜

●第1回SAK教育本部

●期日 平成12年2月18日

●会場 車山高原スキー場

男子2部

- 1位 高橋 守 2位 坂田元政
- 3位 今井 潔 4位 茶谷政雄
- 5位 窪田雅彦 6位 柴山寿治

男子成年

- 1位 高橋裕武 2位 五十嵐高広
- 3位 秋山貴寛 4位 寺川健吾
- 5位 諸角 晃 6位 杉本和也
- 男子青年 1 min 18 sec 07
- 1位 神山良平 2位 渡辺宏之

- 3位 榎橋正峰 4位 広江則之
- 5位 塩谷将彦 6位 保科 健
- 女子成年 1 min 26 sec 15
- 1位 平林規子 2位 市川直美
- 3位 島あさみ 4位 岡 恵子
- 5位 小野尚美 6位 林 智子
- 女子青年 1 min 17 sec 33
- 1位 永吉雪絵 2位 小野夏子
- 3位 土屋靖子 4位 山本和香
- 5位 栗山美貴子 6位 各務つき

指導員合格者

- 第1会場(朝里川) 梅津 仁(藤沢)
- 内海 雄三(横須賀)
- 稲葉 茂代(小田原)
- 高山 博重(川崎)
- 山下てるみ(川崎)
- 横 正一(茅ヶ崎)
- 寺川 健吾(小田原)
- 渡邊 誠(横浜)
- 叶内 秀幸(横浜)
- 川瀬 勇司(横浜)
- 廣川 隆(横浜)
- 今泉 俊一(川崎)
- 籠橋 巧(鎌倉)
- 嘉代 雄(川崎)
- 細田 裕一(川崎)
- 杉崎 裕一(足柄)
- 望月 章世(横浜)
- 草薨 夕美(横須賀)
- 梅澤 秋久(愛川)
- 山本 和香(川崎)

第2会場(網張)

- 榎川 要一(横浜)
- 第3会場(若岳)
- 大内 健司(横浜)
- 安西 康泰(横浜)
- 松井 丈(厚木)
- 松田 豊(横浜)
- 打田 新一(伊勢原)
- 井原 隆寛(綾瀬)
- 諸角 晃(津久井)
- 飯嶋 俊彦(横浜)
- 永吉 雪絵(横浜)
- 谷川 聡郎(横浜)
- 翠川 和也(大和)
- 神山 良平(川崎)
- 第4会場(鷲ヶ岳)
- 森谷 博幸(厚木)
- 和田 均(厚木)
- 望月 光弘(相模原)

準指導員合格者

- 中根健生、竹内雄一、栗山美貴子、風間猛、山田展正、小野夏子、黒川正孝、本田雅彦、太斉裕一、佐藤賢司、五藤知恵、新妻潤一、室岡孝、安田真理、片瀬文雄、大杉誠、内田勝巳、八幡勝巳、安藤元彦、三木彰、鈴木慎治、笹岡靖弘、遠藤知孝、廣瀬武史、星野康浩、見竹康弘、高橋豊、松島潤美、半沢裕司、浅野正樹、嶋本健一、正田恵寿、石井大、白坂康弘、武井琢磨、鈴木高広、小林貴、各務さつき、鈴木明久、須藤政志、大島祐一、山外昭博、高橋大輔、山中涉、小田科子、武田歩

川崎

- 岡畑収紀、荒木妙子、逸見哲男、羽石則子、牧田英子、武田竜子、内山直之、内海弘和、上條英樹、蟻川敏之、高梨是是、村田真朗、伊藤英樹、中雄一郎、清水昭博、木村達、宮本佐久良、林智子、保科健、原田祐治、杉山真一、越智英紀、大瀧美佐枝、西山美奈子、武井智栄

小田原

- 松本和徳、八代英輝、佐藤純子、粥川寛
- 相模原 大野憲一、佐藤和彦、藤沼一弘、遠藤聡、鈴木浩、塩谷将彦、竹谷親良、大木誠
- 藤沢 今野忠、三原博、杉山真、武藤光生、小林一、山崎智一、塩原純一
- 平塚 佐藤拓也、佐々木香夜子
- 鎌倉 野口享洋、吉田俊史、後明正廣
- 南足柄 片山政昭
- 大和 橋本秀直
- 秦野

- 榎橋正峰、和也(横浜)
- 上條康弘 秀敏(横浜)
- 津久井 伊藤 孝英(横浜)
- 伊藤 元(相模原)
- 依田 知子(横浜)
- 武井 健二(横浜)
- 菅原 有介(横浜)

準指導員合格者

- 中根健生、竹内雄一、栗山美貴子、風間猛、山田展正、小野夏子、黒川正孝、本田雅彦、太斉裕一、佐藤賢司、五藤知恵、新妻潤一、室岡孝、安田真理、片瀬文雄、大杉誠、内田勝巳、八幡勝巳、安藤元彦、三木彰、鈴木慎治、笹岡靖弘、遠藤知孝、廣瀬武史、星野康浩、見竹康弘、高橋豊、松島潤美、半沢裕司、浅野正樹、嶋本健一、正田恵寿、石井大、白坂康弘、武井琢磨、鈴木高広、小林貴、各務さつき、鈴木明久、須藤政志、大島祐一、山外昭博、高橋大輔、山中涉、小田科子、武田歩

川崎

- 岡畑収紀、荒木妙子、逸見哲男、羽石則子、牧田英子、武田竜子、内山直之、内海弘和、上條英樹、蟻川敏之、高梨是是、村田真朗、伊藤英樹、中雄一郎、清水昭博、木村達、宮本佐久良、林智子、保科健、原田祐治、杉山真一、越智英紀、大瀧美佐枝、西山美奈子、武井智栄

小田原

- 松本和徳、八代英輝、佐藤純子、粥川寛
- 相模原 大野憲一、佐藤和彦、藤沼一弘、遠藤聡、鈴木浩、塩谷将彦、竹谷親良、大木誠
- 藤沢 今野忠、三原博、杉山真、武藤光生、小林一、山崎智一、塩原純一
- 平塚 佐藤拓也、佐々木香夜子
- 鎌倉 野口享洋、吉田俊史、後明正廣
- 南足柄 片山政昭
- 大和 橋本秀直
- 秦野

- 榎橋正峰、和田哲也、沖村芳仁、上條康弘
- 津久井 杉本幸雄、屋宜謙和、白井聡
- 伊藤原 市川康平、鈴木敬太、富田範彦、種田直孝、高島亜也子、興名本崇
- 茅ヶ崎 酒井祐一郎、渡久山大、小野起寛、佐藤財久、斉藤弦
- 厚木 大槻慎一、谷口真治、及川晋、菅野学
- 葉山 高木康之、角田直彦
- 横須賀 坂詰信夫、筑田則和、田中英里

A級公認検定員合格者

- 第3会場 渡辺 正彦(小田原)
- 木村 徳善(小田原)
- 村山 政幸(横浜)
- 佐藤 茂之(横浜)
- 田村 明彦(南足柄)
- 川越 明彦(南足柄)
- 上田 英之(厚木)

B級公認検定員合格者

- 小澤泰善、斎藤豊和、竹井俊哉、橋本清美、碓井英和、山本和幸、小峯浩、加藤俊志、丸屋春男、稲葉茂代、大場久也、寺川健吾、山崎栄一、町田基宏、細田典子、田中久美、飯島俊彦、小村秀雄、梅津仁、高山博重、大澤康之、山口龍郎、松井一衛、田中宏幸、山下てるみ、渡辺誠、川口隆、伊藤孝英、籠橋巧、松井丈、嘉代雄、井原隆寛、望月章世、草薨夕美、谷川聡郎、菅原有介、武井健二、永吉雪絵、福岡昭充、鎌田孝治、岩淵一彦、油谷聡

C級公認検定員合格者

- 加野哲郎、佐藤公一、今成幸夫、長谷川由紀、佐藤裕治、猪飼誉之、中田修、高久孝、山田真佐智、大沢順一郎、磯尾乃理、山本智、若山昌弘、甘利和喜、中平忠克、鈴木健二、山口明子、大川洋、西川裕子、野村光則、佐藤芳美、醍醐林 善伸、川越 士郎

- 浩美、石井光彦、瀬田智明、松本大智、伊藤直子、小野寺満憲、石津光一、小林学、野口稔、佐藤経良、鈴木雅樹、神弘行、黒川誠、荻野泰宏、谷口洋一、小高富美忠、横田雅之、富田智美、木上広規、江口勇人、田本孝志、小野島利光、中林謙一、八木雅彦、鎌田孝治、宮城修、高橋大介、府川秀雄、武芳和、高山栄子、大川章、井田美奈子、石井淳也、三枝郁夫、志村武彦、長谷川尚毅、細野千穂子、黒川正孝、西山やえ子、本田雅彦、太斉裕一、佐藤賢司、室岡孝、新妻潤一、武田竜子、内山直樹、内海弘和、上條英樹、今野忠、安田真理、片瀬文雄、宮下清貴、安部裕一、八代英輝、小俣学、谷口真治、大塚英生、有富武、八幡勝巳、村田真朗、三原博、蟻川敏之、石橋学、高梨是是、藤田啓二、伊藤英樹、三木彰、大野憲一、加藤勝康、夏野美加、沖村芳仁、吉田俊史、星野康浩、松島潤美、鈴木浩、木村喝達、嶋本健一、中村雄一郎、高橋豊、及川晋、田中昌子、後明正廣、藤沼一弘、富田範彦、斎藤康代、宮代勝進、保科健、林智子、岩井淳行、塩谷将彦、菅野学、渡辺宏之、矢吹耕輔、山外昭博、土屋靖子、高橋大輔、西山美奈子、大木誠、田中英里、井上伸裕、神山良介、屋宜謙和、市川栄、山田千香子、加藤木琢也、浅野正樹、佐久間力、東田一三

基礎スキー功労指導員

- 海老塚 正 須藤 照彦
- 川崎 遠藤 一男 加藤 登佑
- 功労バトール 福沢 洋治
- パトール検定合格者 横濱

SAKスノーボード指導員合格者

- 山本 好男(茅ヶ崎)
- 久保田康彦(茅ヶ崎)
- 秋山 盛治(山梨)
- 守屋 孝樹(川崎)
- 松村 智明(平塚)
- 仲井 潤(茅ヶ崎)
- 河守 淳(横浜)
- 佐藤 由美(藤沢)
- 橋場 亜矢(横須賀)
- 岡田 勝(藤沢)
- 松岡 孝明(足柄)

SAJスノーボード指導員合格者

- 青木 栄治(川崎)
- 宝田 元大(川崎)
- 南崎 哲也(川崎)
- 高落 照治(横浜)
- 倉金 郁夫(横浜)
- 国島 豊(小田原)
- 松里 啓(川崎)

第2回エフソソカップ

- 期日 平成11年12月17日、19日
- 会場 野田山ハイランドスキー場
- コース レッドコース
- 種目 大回転

小学生女子

- 1位 関 麻美子 ショウナンキッズ
- 2位 平賀 安奈 川崎SC
- 3位 平原 麻美 パデー
- 中学生女子 1 min 14 sec 45
- 1位 八木 翔子 相模原中央中
- 2位 国本 麻美 関東学院中
- 3位 平賀亜里沙 川崎SC

- 川崎 渡邊 露子
- 秦野 佐藤 公一、田辺 潤
- 厚木 杉野 修
- 横須賀 山川 正一

テクニカルライズテスト合格者

- 秋元 孝彦(群馬)
- 高橋 裕武(横浜)
- 宮原 誠一(川崎)
- 各務さつき(横浜)
- 小野 夏子(横浜)

SAKスノーボード指導員合格者

- 山本 好男(茅ヶ崎)
- 久保田康彦(茅ヶ崎)
- 秋山 盛治(山梨)
- 守屋 孝樹(川崎)
- 松村 智明(平塚)
- 仲井 潤(茅ヶ崎)
- 河守 淳(横浜)
- 佐藤 由美(藤沢)
- 橋場 亜矢(横須賀)
- 岡田 勝(藤沢)
- 松岡 孝明(足柄)

SAJスノーボード指導員合格者

- 青木 栄治(川崎)
- 宝田 元大(川崎)
- 南崎 哲也(川崎)
- 高落 照治(横浜)
- 倉金 郁夫(横浜)
- 国島 豊(小田原)
- 松里 啓(川崎)

第2回エフソソカップ

- 期日 平成11年12月17日、19日
- 会場 野田山ハイランドスキー場
- コース レッドコース
- 種目 大回転

小学生女子

- 1位 関 麻美子 ショウナンキッズ
- 2位 平賀 安奈 川崎SC
- 3位 平原 麻美 パデー
- 中学生女子 1 min 14 sec 45
- 1位 八木 翔子 相模原中央中
- 2位 国本 麻美 関東学院中
- 3位 平賀亜里沙 川崎SC

- 高校生女子 1 min 06 sec 64
 ①与口 華那 向上高
 ②三星真奈美 荏田高
 ③門倉美由紀 相模女子大高
 成年女子A 1 min 10 sec 05
 ①星川亜季子 横浜S C
 ②木村 明子 ソニー厚木
 ③吉見 慶子 東京エレクトロン
 小学生男子 1 min 18 sec 59
 ①鈴木 祐太 ショウナンキッズ
 ②落合 克充 ショウナンキッズ
 ③外崎 未 ショウナンキッズ
 中学生男子 1 min 13 sec 47
 ①池辺 寛一 ショウナンキッズ
 ②宅間 裕之 森村学園中
 ③塘田 隼也 ショウナンキッズ
 高校生男子 1 min 05 sec 66
 ①洞口 貴広 法政第二高
 ②池谷 義則 法政第二高
 ③森 健 横浜商大高
 成年男子A 1 min 07 sec 55
 ①工藤 直俊 日産NTC
 ②大山 一浩 日立ESD
 ③尾花 研 東洋英和
 成年男子B 1 min 05 sec 55
 ①谷口 雄大 ユーベル
 ②石川 好之 横浜S C
 ③岡部 庸之 東京エレクトロン
 成年男子C 1 min 09 sec 84
 ①堀内 泰雄 横浜S C
 ②水野 浩二 日産車体
 ③川村 剛 I B M スキー部

- 第58回神奈川県スキー選手権大会
 ノルディック
 期日 平成12年1月1日〜2日
 会場 妙高池の平スキー場
 男子の部 ジュニア 5 km
 ①佐藤 治 多摩大目黒中
 少年 15 km
 ①植村 弘 横浜商大高
 ②堀 義和 横浜商大高
 成年C 15 km
 ①長谷川幸二 東芝スキー
 ②佐藤 一夫 東芝スキー
 ③市川 司 山びこスキー
 成年B 15 km
 ①縄田 尊司 S C カメ
 ②伊藤 雅章 東芝スキー
 ③樋口 清弘 東芝スキー

- 成年A 15 km
 ①渋谷 悟 東芝スキー
 女子の部
 成年B 5 km
 ①平岡 千春 川崎スキー
 ②沖崎ゆかり 相模原市役所
 ③野田 啓子 ヴィヴァント
 成年A 5 km
 ①野田 綾子 ヴィヴァント
 ②小池 星子 横浜F I D
 南関東ノルディック競技会
 兼第22回神奈川県民体育大会
 スキー競技会
 期日 平成12年1月15日〜16日
 会場 妙高池の平スキー場
 種目 クラシカル15 km
 ジュニア男子57 min 17 sec
 ①佐藤 治 多摩大目黒中
 少年男子1 H 15 min 56 sec
 ①植村 弘 横浜商大高
 ②堀 義和 横浜商大高
 ③伊藤 裕作 光明相模原
 マスターズ男子40歳以上 43 min 04 sec
 ①佐藤 直孝 S C カメ
 成年男子C 47 min 34 sec
 ①富井 稔 自衛隊S W
 ②長谷川幸二 東芝スキー
 ③市川 司 山びこS C
 成年男子B 49 min 20 sec
 ①縄田 尊司 S C カメ
 ②山田 博俊 日本鋼管
 ③伊藤 雅章 東芝スキー
 成年男子A 49 min 20 sec
 ①縄田 尊司 S C カメ
 ②山田 博俊 日本鋼管
 ③長嶺 嘉洋 厚木市
 種目クラシカル5 km
 少年女子 27 min 09 sec
 ①野田 啓子 ヴィヴァント
 ②渋谷 理絵 光明相模原
 ③市原 喜美 光明相模原
 マスターズ女子45歳以上 27 min 09 sec
 ①野田 啓子 ヴィヴァント
 成年女子B 20 min 27 sec
 ①平岡 千春 川崎スキー
 ②沖崎ゆかり 相模原スキー

- ③松原 久美 ヴィヴァント
 種目フリー 15 km
 ジュニア男子 43 min 05 sec
 ①佐藤 治 多摩大目黒中
 少年男子 57 min 35 sec
 ①伊藤 裕作 光明相模原
 ②植村 弘 横浜商大高
 ③田野 倉亮 光明相模原
 マスターズ男子40歳以上 37 min 54 sec
 ①佐藤 直孝 S C カメ
 成年男子C 39 min 30 sec
 ①富井 稔 自衛隊S W
 ②長谷川幸二 東芝スキー
 ③高橋 清光 N K K
 成年男子B 41 min 12 sec
 ①山田 博俊 日本鋼管
 ②縄田 尊司 S C カメ
 ③清水 靖 山びこS C
 成年男子A 46 min 53 sec
 ①渋谷 悟 東芝スキー
 種目フリー 5 km
 少年女子 28 min 13 sec
 ①渋谷 理絵 光明相模原
 ②市原 喜美 光明相模原
 マスターズ女子45歳以上 26 min 55 sec
 ①野田 啓子 ヴィヴァント
 成年女子B 19 min 33 sec
 ①沖崎ゆかり 相模原スキー
 ②松原 久美 ヴィヴァント
 ③望月 保江 N E C 相模原
 第1回南関東ジュニア& マスターズ選手権
 期日 平成12年1月14日〜15日
 会場 上越国際スキー場
 コース 大沢コース
 種目 大回転
 女子
 30歳代後半の部 1 min 21 sec 65
 ①柏木しのぶ S C どんぐり
 ②梅澤 千草 横須賀市役所
 ③金子 尚子 いすゞ川崎
 40歳代後半の部 1 min 19 sec 11
 ①水野みどり 日産車体
 ②村山 晶子 教職員
 50歳代後半の部 1 min 41 sec 40
 ①西畑久美子 横浜スポーツマン

- ②山崎 芳子 S C カメ
 60歳代前半の部 2 min 29 sec 05
 ①白井 嘉子 横須賀共済病院
 小学生3、4年 2 min 07 sec 21
 ①平原 麻美 バディー
 小学生5、6年 1 min 39 sec 53
 ①関 麻美子 ショウナンキッズ
 中学生 1 min 18 sec 45
 ①八木 翔子 相模原中央中
 ②国本 麻実 関東学院中
 ③高井 美弥 関東学院六浦中
 高校生 1 min 14 sec 61
 ①与口 華那 向上高
 ②今利 紗紀 荏田高
 ③葉梨 啓子 桐光学園高
 男子
 30歳代後半の部 1 min 13 sec 53
 ①石井 好之 横浜スキー
 ②桜田 政美 富士フイルム足柄
 ③荒井 晃一 東電コボックル
 40歳代前半の部 1 min 14 sec 01
 ①水野 浩二 日産車体
 ②日下 正之 ソニー厚木
 ③富田 雅昭 エル・オッソ
 40歳代後半の部 1 min 14 sec 91
 ①中村 英則 自衛隊スノウエーブ
 ②市川 房雄 アルベルク
 ③堀内 泰雄 横浜スキー
 50歳代前半の部 1 min 18 sec 77
 ①吉田 春雄 日立ESD
 ②川口 典夫 横浜スキー
 ③清水 幸雄 横浜市役所
 50歳代後半の部 1 min 26 sec 28
 ①二ノ宮 洋行 S C カメ
 ②福沢 洋治 同好会
 ③石川 恒男 川崎スキー
 60歳代前半の部 1 min 31 sec 17
 ①大沢 佑吉 川崎スキー
 ②川上 渉 横浜スポーツマン
 ③古藤 公昭 城山スキー
 60歳代後半の部 1 min 32 sec 88
 ①青木 規生 教職員
 ②安藤 弘基 横浜全一同好会
 ③角田 高一 相雪スキー
 70歳代前半の部 2 min 01 sec 50
 ①細井 健吾 横浜全一同好会
 ②志村 喜夫 山びこ
 75歳以上の部 1 min 35 sec 42
 ①田中 正誼 いすゞ川崎
 ②内田 鉄蔵 川崎スキー
 小学生1、2年 2 min 39 sec 46

- ①金子進太郎 ショウナンキッズ
 小学生3、4年 1 min 35 sec 72
 ①国本 雄資 ショウナンキッズ
 ②外崎 未 ショウナンキッズ
 小学生5、6年 1 min 34 sec 81
 ①国本 京佑 ショウナンキッズ
 ②落合 充允 ショウナンキッズ
 ③坂本 彩人 ショウナンキッズ
 中学生 1 min 17 sec 41
 ①宅間 裕之 森村学園中
 ②外崎 裕太 ショウナンキッズ
 ③田崎 祥 関東学院六浦中
 高校生 1 min 12 sec 22
 ①三星 雄大 横浜商大高
 ②河口紘太郎 釜利谷高
 ③児玉 尚亮 慶応義塾高
 第17回神奈川県スキー選手権大会
 期日 平成12年1月15日〜16日
 会場 上越国際スキー場
 コース 大沢GSコース
 種目 スーパーG
 少年女子 1 min 03 sec 8
 ①与口 華那 向上高
 ②三星真奈美 荏田高
 ③今利 紗紀 荏田高
 成年女子 1 min 04 sec 0
 ①内田 美穂 ショウナンキッズ
 ②星川亜季子 横浜S C
 ③森川 順子 クラフト・ネージュ
 少年男子 1 min 00 sec 4
 ①三星 雄大 横浜商大高
 ②河口紘太郎 釜利谷高
 ③児玉 尚亮 慶応義塾高
 成年男子 1 min 00 sec 8
 ①永吉 登 シーフエル
 ②市川 高広 神奈川若葉
 ③草間 弘樹 日産車体
 第22回神奈川県民体育大会
 (アルペン競技会)
 期日 平成12年1月16日〜18日
 会場 上越国際スキー場
 コース 大沢GSコース
 種目 大回転
 少年女子 1 min 11 sec 3
 ①与口 華那 向上高
 ②門倉美由紀 相模女子大高
 ③三星真奈美 荏田高
 成年女子A 1 min 04 sec 0
 ①内田 美穂 ショウナンキッズ
 ②星川亜季子 横浜S C
 ③森川 順子 クラフト・ネージュ
 少年男子 1 min 10 sec 2
 ①三星 雄大 横浜商大高
 ②河口紘太郎 釜利谷高
 ③森 健 横浜商大高
 成年男子A 1 min 09 sec 0
 ①田島 伸浩 慶応義塾大
 ②河野 洋平 慶応義塾大
 ③岡本晋一郎 横浜スベロー会
 成年男子B 1 min 13 sec 6
 ①西 秀昭 神奈川若葉

- 第55回国体神奈川県選考会
 期日 平成12年2月16日〜18日
 会場 上越国際スキー場
 コース 大沢GSコース
 種目 大回転
 少年女子 1 min 15 sec 3
 ①与口 華那 向上高
 ②八木 翔子 相模原中央中
 ③今利 紗紀 荏田高
 成年女子A 1 min 15 sec 9
 ①尾崎 さち ソニー厚木
 ②小澤加奈子 クラフト・ネージュ
 成年女子B 1 min 17 sec 5
 ①森川 順子 クラフト・ネージュ
 ②水野みどり 日産車体
 ③矢口 由美 富士通
 少年男子 1 min 10 sec 2
 ①三星 雄大 横浜商大高
 ②河口紘太郎 釜利谷高
 ③森 健 横浜商大高
 成年男子A 1 min 13 sec 6
 ①西 秀昭 神奈川若葉

- ②鈴木 匠 富士フイルム足柄
- ③工藤 直俊 日産NTC
- ①大森 睦弘 ソニー厚木
- ②小笠 原明 ユーベル
- ③谷口 雄大 ユーベル

第1回
神奈川県クラブ対抗
アルペン団体戦
期日 平成12年2月18日、20日
会場 長野県岩岳スキー場

男子
①日産車体 ②東芝 ③日揮

第58回神奈川県選手権大会
期日 平成12年3月11日、12日
会場 上越国際スキー場
コース 美奈コース
種目 回転

- 少年女子 1 min 33 sec 37
- ①八木 翔子 相模原中央中
- ②今利 紗紀 荏田高
- ③長谷川泰子 桐光学園高
- 成年女子A 1 min 42 sec 50
- ①吉見 慶子 東京エレクトロン
- ②岩澤 愛子 厚木自衛隊
- ③小楠 亜衣 I B M スキー部
- 成年女子B 1 min 43 sec 46
- ①才原 備子 ノアール
- ②安彦 博子 ビッグディップ
- ③柏木しのぶ S C どんぐり
- 少年男子 1 min 24 sec 53
- ①池谷 義則 法政第二高
- ②畑山 裕貴 慶応義塾高
- ③塚越 好 慶応義塾高
- 成年男子A 1 min 28 sec 05
- ①藏本 浩一 横浜レーシング
- ②岡本雄一郎 いすゞ川崎
- ③戸田晴一郎 B E A N S
- 成年男子B 1 min 31 sec 71
- ①草間 弘樹 日産車体
- ②高岸 浩司 関東自動車
- ③山上 誠英 テルモ
- 成年男子C 1 min 33 sec 16
- ①穂積 大助 日通工
- ②中村 英則 自衛隊クワーツ
- ③水野 浩二 日産車体

種目 大回転

- 女子
- 小学生高学年 1 min 13 sec 1
- ①平賀 安奈 川崎S C
- ②関 麻美子 ショウナンキッズ
- ③小笹 佳奈 ショウナンキッズ
- 中学生 1 min 04 sec 9
- ①八木 翔子 相模原中央中
- ②関 美和子 関東学院中
- ③平賀亜里沙 川崎S C
- 高校生 1 min 07 sec 4
- ①今利 紗紀 荏田高
- ②葉梨 啓子 桐光学園高
- ③長谷川泰子 桐光学園高
- 成年A 1 min 07 sec 6
- ①星川亜季子 横浜S C
- ②吉見 慶子 東京エレクトロン
- ③春国その子 ノアール
- 成年B 1 min 09 sec 0
- ①山本智恵子 日電相模原
- ②水野みどり 日産車体
- ③柏木しのぶ S C どんぐり

第15回野辺山カップスノーボード大会
期日 平成12年4月7日、9日
会場 野辺山ハイランドスキー場
コース レッドコース
種目 回転

- 男子の部
- コース長 4 km x 5 名
- ①東之スキー連盟 1 H 02 min 07 sec
- 樋口 清治 佐藤 一夫
- 佐野 正治 菊地 勇二
- 神原 直樹
- ② N E C R & D レーシング 1 H 05 min 09 sec
- 小笠原英樹 石川 間
- 松本 繁明 宮野 博義
- 佐々木得人
- ③富士通スキー部 1 H 06 min 44 sec
- 鈴木 恵一 羽鳥 武志
- 高橋 浩一 山崎 博之
- 前田 智司

全日本B級南関東
スノーボード選手権大会
期日 平成12年1月15日
会場 野辺山スキー場
コース レッドコース
種目 大回転

- 旗門数 40 m 標高差120 m
- 女子の部 30 sec 49
- ①鈴木 千裕 長野県
- ④河合 呂美 G S S W I N G S
- ⑨河合 佐美 G S S W I N G S
- ⑫並木里也子 Japan Factory
- 男子の部 28 sec 67
- ①小口 雅裕 北海道
- ⑥布施 典広 G S S W I N G S
- ⑪青木 涉 G S S W I N G S
- ⑮野村 徹也 茅ヶ崎S B C

- 小学生低学年 1 min 20 sec 6
- ①国本 雄資 ショウナンキッズ
- ②久保 和人 宮崎小
- ③笠谷 昂大 川崎S C
- 小学生高学年 1 min 10 sec 8
- ①鈴木 浩太 ショウナンキッズ
- ②平賀 淳成 川崎S C
- ③坂本 彩人 犬蔵小
- 中学生 1 min 04 sec 5
- ①田沼 祥太 ショウナンキッズ
- ②平賀 淳人 川崎S C
- ③池辺 寛一 ショウナンキッズ
- 高校生 1 min 02 sec 9
- ①洞口 貴広 法政第二高
- ②塚越 好 慶応義塾高
- ③池谷 義則 法政第二高
- 成人A 1 min 03 sec 9
- ①中嶋 充 厚木S C
- ②工藤 直俊 日産NTC
- ③水野 理人 ビッグディップ
- 成人B 1 min 06 sec 8
- ①花田 要 厚木S C
- ②石川 好之 横浜S C
- ③原田 健司 ソニー厚木
- 成人C 1 min 04 sec 2
- ①水野 浩二 日産車体
- ②堀内 泰雄 横浜S C
- ③香川慎一郎 ユーベル

女子の部

- コース長 2 km x 3 名
- ①富士通スキー部1 25 min 08 sec
- 小林 珠実 吉田 浩子
- 高橋 千晶
- ②富士通スキー部2 25 min 47 sec
- 坂本千代子 信澤 智美
- 荒津田香子
- ③ N E C R & D レーシング 25 min 58 sec
- 福島 芳 勝野 智子
- 田島 範子

第3回エフソニックカップ
期日 平成12年12月23日、24日
会場 野辺山ハイランドスキー場

- 女子の部 47 sec 91
- ①鈴木 千裕 長野県
- ②河合 佐美 G S S W I N G S
- ⑦並木里也子 Japan Factory
- ⑧河合 呂美 G S S W I N G S
- 男子の部 42 sec 59
- ①岸本 大樹 兵庫県
- ③長岡 英明 Japan Factory
- ④青木 涉 G S S W I N G S
- ⑮野村 徹也 茅ヶ崎S B C

- 女子の部
- コース長 350 m 標高差80 m
- 旗門数 23
- 少年男子 10 km
- 1位 植村 弘
- 成年男子C 5 km
- 1位 長谷川幸二
- 成年男子B 10 km
- 1位 縄田 尊司
- 成年女子A 5 km
- 1位 小池 星子

第59回神奈川県クロスカントリー選手権大会
期日 平成13年1月2日、3日
会場 妙高高原池の平スキー場

- 少年男子 10 km
- 1位 植村 弘
- 成年男子C 5 km
- 1位 長谷川幸二
- 成年男子B 10 km
- 1位 縄田 尊司
- 成年女子A 5 km
- 1位 小池 星子

第14回神奈川県スキー技術選手権大会
第6回神奈川県学生スキー技術選手権大会
期日 平成13年1月26日、28日

- 男子の部
- 1位 武田 真樹
- 2位 宮城 洋二
- 3位 翠川 和也
- 4位 小林 英二
- 5位 永田憲一郎
- 6位 工藤 英朋
- 7位 佐藤 拓也
- 8位 谷川 聡平
- 9位 神山 良郎
- 10位 小西 雅幸
- (女子の部)
- 1位 飯島久美子
- 2位 高木 彩
- 3位 永吉 雪絵
- 4位 手塚 雅世
- 5位 工藤 裕子
- 6位 吉岡 章子
- 7位 本田万里子
- 8位 二瓶 昌美
- 9位 各務さつき
- 10位 瓦 明子
- (男子の部)
- 1位 加賀 義人
- 2位 袴田 修二
- 3位 長久保 徹
- 4位 栗田 嘉也
- 5位 小松原真貴雄
- 6位 藤原 篤
- (女子学生)
- 1位 今井 勝晴
- 2位 正藤 弥一郎
- 3位 秋元 孝彦
- (男子学生)
- 1位 田村 法子
- 2位 金 和美
- 3位 小林 和香

第14回神奈川県スキー技術選手権大会
第6回神奈川県学生スキー技術選手権大会
期日 平成13年1月26日、28日

- 1位 沢田 康浩
- 2位 縄田 尊司
- 3位 伊藤 雅章
- 4位 渋谷 悟
- 5位 野元 義和
- 6位 藤田 勝利
- (成年男子C・5km)
- 1位 富井 稔
- 2位 長谷川幸二
- 3位 松丸 義久
- 4位 樋口 清浩
- 5位 市川 司
- 6位 檜枝 啓介
- (少年男子・10km)
- 1位 植村 弘
- 2位 堀 義和
- 3位 西星 健太
- 4位 島崎 皓平
- 5位 西谷 侑真
- 6位 中野健太郎

(クラシカル競技)

- (成年女子A・5km)
- 1位 野田 綾子
- (成年女子B・5km)
- 1位 平岡 千春
- 2位 坪倉 紀子
- (少年女子・5km)
- 1位 渋谷 理恵
- 2位 市原 喜美

第2回神奈川県クロスカントリー・マスタース選手権大会
会場 池の平スキー場
期日 平成13年1月19日～21日

- (男子40歳～45歳・5km)
- 1位 坂下 誠光
- (男子55歳～60歳・5km)
- 1位 葛西 正行
- (男子65歳～70歳・5km)
- 1位 川野 慎一
- (成年男子A・10km)
- 1位 柿澤 福郎
- (成年男子B・10km)
- 1位 縄田 尊司
- 2位 沢田 康浩
- 3位 伊藤 雅章
- 4位 渋谷 悟
- 5位 清水 靖
- (成年男子C・5km)

- 1位 長谷川幸二
- 2位 松丸 義久
- 3位 高橋 清光
- 4位 樋口 清浩
- (少年男子・10km)
- 1位 植村 弘
- 2位 堀 義和
- 3位 西谷 侑真
- 4位 島崎 皓平
- (成年女子A・5km)
- 1位 小池 星子
- (成年女子B・5km)
- 1位 坪倉 紀子
- (少年女子・5km)
- 1位 渋谷 理恵
- 2位 市原 喜美

(アルペン種目)

- (マスタース男子)
- 1位 大森 睦弘
- 2位 谷口 雄大
- 3位 西 秀昭
- 4位 牧野 高行
- 5位 富田 雅昭
- 6位 石川 好之
- (マスタース女子)
- 1位 水野みどり
- 2位 中田富美子
- 3位 梅沢 千草
- (ジュニア男子)
- 1位 外崎 充
- 2位 池辺 寛一
- 3位 田沼 翔大
- 4位 土井 雄太
- 5位 矢野 太郎
- 6位 宅間 祐之
- (ジュニア女子)
- 1位 八木 翔子
- 2位 門倉美由紀
- 3位 今利 沙紀
- 4位 三星真奈美
- 5位 高井 美弥
- 6位 井出 晶子

第2回南関東マスタース・ジュニア選手権大会(アルペン種目)
会場 上越国際スキー場
期日 平成13年1月19日～20日

第18回神奈川県スキー選手権大会
(フリースタイル種目)
会場 上越国際スキー場
期日 平成13年1月20日～21日

- (男子)
- 1位 花田 要
- 2位 原田 健司
- 3位 北埜 章弘
- 4位 尾崎 威史
- 5位 三星 雄大
- 6位 西 秀昭
- (女子)
- 1位 三星真奈美
- 2位 森川 順子
- 3位 内田 美穂
- 4位 尾崎 さち
- 5位 八木 翔子
- 6位 門倉美由紀

(アルペン競技)

- (成人男子A)
- 1位 蔵本 浩一
- 2位 河口紘太郎
- 3位 尾崎 威史
- 4位 堀山 誠人
- 5位 小泉 仁
- 6位 水野 理人
- (成人男子B)
- 1位 伊東 雄一
- 2位 長谷川 聡
- 3位 市川 高広
- 4位 砂川 智一
- 5位 原田 健司
- 6位 工藤 直俊
- (成人男子C)
- 1位 大森 睦弘
- 2位 谷口 雄大
- 3位 石川 好之
- 4位 清水 雅友
- 5位 西 秀昭
- 6位 馬場 敏雄
- (男子少年)
- 1位 渡部 佑也
- 2位 池辺 寛一
- 3位 土井 雄太
- 4位 外崎 充
- 5位 森 健
- 6位 田沼 祥太
- (女子)
- 1位 森川 順子
- 2位 内田 美穂
- 3位 与口 華那
- 4位 星川亜季子

第23回神奈川県民体育大会
(アルペン競技)
会場 上越国際スキー場
期日 平成13年1月21日～23日

SAJJA級公認第6回スノーボード選手権南関東大会
会場 野辺山ハイランドスキー場
期日 平成13年1月26日～28日

- 5位 三星真奈美
 - 6位 今井 紗紀
- 第2回神奈川県クラブチーム対抗アルペン大会
会場 岩岳スキー場
期日 平成13年2月2日～4日
- (男子総合)
 - 1位 日産車体
 - 2位 東芝
 - 3位 ビッグディップ
 - 4位 日揮
 - 5位 横浜スベロー会
 - 6位 ノアール
 - (女子総合)
 - 1位 厚木自衛隊
 - 2位 ノアール
 - 3位 横浜スベロー会
 - 4位 横浜スポーツマン
 - 5位 関東学院高
 - 6位 雪友

指導員合格者

- 期日 平成13年2月23日～25日
- 第1会場(朝里川)
- 東田 一三(横浜)
 - 杉山 章(茅ヶ崎)
 - 伊藤 善美(横浜)
 - 石川 博英(横浜)
 - 松岡 功(横浜)
 - 国島みどり(小田原)
 - 吉浜 宏樹(川崎)
 - 鈴木 学(小田原)
 - 安藤 雅子(川崎)
 - 石川 恭代(川崎)
 - 難波 秀行(横浜)
 - 清水 聡司(横浜)
 - 落合 章則(横浜)
 - 石橋 学(厚木)
 - 岩山 茂(横浜)
 - 寺岡 稜(川崎)
 - 国島 豊(小田原)

第52回神奈川県総合体育大会冬季大会スキー競技会
会場 新潟県マウンテンパーク津南スキー場
期日 平成13年2月23日～25日

〔総合順位〕

- 1位 相模原市
- 2位 横浜市
- 3位 藤沢市
- 4位 藤沢市
- 5位 横須賀市
- 6位 川崎市

〔町村対抗〕

- 1位 愛川町

- 澤野 義昭(横浜)
- 本庄 巨人(横浜)
- 村田 一志(横浜)
- 窪田 俊彦(藤沢)
- 宮城 修(伊勢原)
- 赤城 健(横浜)
- 秋山 隆司(横浜)
- 小谷 栄治(横浜)
- 鈴木 勝治(横浜)
- 石橋 弥生(川崎)
- 大山 一浩(秦野)
- 三浦亜矢子(厚木)
- 熊倉 晋(横浜)
- 第2会場(宮城蔵王)
- 藤那 秀明(横浜)
- 山川 純逸(藤沢)
- 今泉 嘉文(横浜)
- 萩原 裕史(横浜)
- 第3会場(尾瀬岩毅)
- 高山 均(横浜)
- 中田 修(横浜)
- 大雲 芳樹(藤沢)
- 高山 正雄(横浜)
- 松本 智仁(横浜)
- 佐藤新一郎(小田原)
- 高橋 靖(南足柄)
- 小山 欣紹(横浜)
- 小田 岳夫(横浜)
- 中野 浩司(川崎)
- 渡辺 宏行(秦野)
- 石井 淳也(大和)
- 第4会場(九頭竜)
- 山蔭 敬三(相模原)
- 藤村 和弘(厚木)
- 平井 純(厚木)
- 山下 亮(平塚)

準指導員合格者

- 会場 車山高原スキー場
期日 平成13年3月2日～4日
- 小島悟理、山川信一、青木努、渡勝裕、小田山貴、萩原明東、小見康裕、西原秀一、関根新治、大久保理、佐野哲也、吉岡章子、秋元孝彦、岩崎照夫、鈴木徹哉、矢庭和正、佐々木栄悦、廣江則之、伊藤紀貴、稲村民雄、辻田禎光、勝間田浩一、佐々木恵無、田中幸一、高橋由起、瀬田貴之、伊東大介、吉田茂、穴戸由範、柴山寿治、金井和男、峯吉誠司、山本忠、鶴島靖、高松大、前田徹浩、仲野研一、

遠藤良一、富田勝己、梶内俊宣、門倉昌巳、鶴田和弘、鶴一弘、南雲憲政、櫻橋聡美、海藤寿恵、森原真由美、溝端岳士、菊地信貴、幸松令、由利昌彦、大道誠、正田清江、山本篤、高松利郎、田中祐司、松宮由貴、高橋輝住、小室智昭、高田哲子、高橋輝住、市川直美、若林信之、石井剛、増山貴子、榎木晶子、志村僚、二階堂潤、茶谷雅夫、大内和也、坂本匡史、羽深嘉宣、鬼木一直、坂村浩幸、神田修、山川正一、土井義浩、隅根横、関根剛、伊集院誠司、笹原寛其、笹原美千子、望月俊之、関根武蔵、丸山正樹、福谷大輔、佐々木信利、小川浩、小野田あやの、北原篤志、佐藤史子、加藤重治、齋藤清成、金森美和、島あさみ

- 第56回国民体育大会冬季大会スキー競技会
会場 飯山市
期日 平成13年2月18日～21日
- 大回戦
- 〔成年女子B〕
- 8位 内田 美穂(鶴沼女子高教)
- 〔クロスカントリー〕
- 成年男子40Kリレー
- 8位 池田圭二(専大)
- 浦裕裕之(日体大)
- 柿澤福郎(国学院大)
- 富井 稔(少年工科大学)
- 成年男子C5K
- 5位 富井 稔(少年工科大学)

〔クロスカントリー〕
- 成年男子40Kリレー
- 8位 池田圭二(専大)
- 浦裕裕之(日体大)
- 柿澤福郎(国学院大)
- 富井 稔(少年工科大学)
- 成年男子C5K
- 5位 富井 稔(少年工科大学)

五竜 I 行事 (1月19日~21日)

障害をもつ人のための スキー教室 (第1回)

.....

昨年より、生涯スポーツとしてのスキーという視点から、身体に障害をもつ方々が気軽に県連行事に参加していただけるように、有志による話し合いをもち始めました。その後、準備委員会を立ち上



げ、県連のハンディキャップ委員会を設立して、今年度の雪上行事の幾つかについて障害をもつ人たちの行事への具体的な参画について、競技本部、教育本部とのすり合わせ、検討を進めてきました。その結果、最初の試みとして、長野県白馬五竜スキー場で行われる教育本部の「五竜 I 行事」の最終日に「障害をもつ人達のためのスキー教室」を開催することになりました。県外(群馬)からの参加も含め全員が知的障害 (ID: Intellectual Disability) の方達17名が参加しての開催となりました。

一人で自由に滑走でき、指導員の指示に従うことのできる3級程度のレベル、指導員の指示どおりにはいかないが目標3級レベル、リフトの乗り降りに手助けは必要だが、なだらかな斜面なら滑れる程度の3グループに分けてのスキー教室を実施、受講者17人に対して指導員研修会に参加した指導員と専門委員の45人が指導にあたりました。数人が雪の為に到着が遅れるというアクシデント

に遭いましたが、指導員の有志が特別に残り指導にあたりました。初めての試みであったものの講習はスムーズに行われたと思います。参加者の一人一人が「もつとうまくなりたい、きれいに滑りたい」という気持ちでアドバイスを一所懸命受け止めているのが印象的でした。指導員が自然に声をかけ、安全に気を使い、丁寧に指導にあたっていたことができました。短時間ではありましたが交流を深め、お互いに得るものがあつたスキー教室だったといえます。初めてだったこともあり、時間が少なく事前の打ち合わせ、特に参加者のレベル把握が不十分であつたといえます。また



障害をもつ人たちに合った指導法についての検討が必要という課題も残ったといえるでしょう。今回の反省点を次の行事に生かしたいと思います。ご協力いただいた役員、教育本部の皆さん、指導員の皆さんに深く感謝いたします。

(ハンディキャップ委員会副委員長・桑原由佳)

声をかけ、安全に気を使い、丁寧に指導にあたっていたことができました。短時間ではありましたが交流を深め、お互いに得るものがあつたスキー教室だったといえます。初めてだったこともあり、時間が少なく事前の打ち合わせ、特に参加者のレベル把握が不十分であつたといえます。また





会員サービス部からのお知らせ

◆指導者バンクより

「ボランティアスキーの体験」

副会長 水島 秀夫

「国境の長いトンネルを抜けると」眩いばかりの銀世界。大型観光バスの心地よい振動にうつらうつらしていた若者達が、いつせいにどよめきの歓声をあげた。

どこまでも澄んだ青空、白銀の険しい山並み、進行する車の両サイドには広大なスキー場。待ちに待った都会っ子の自然教室の第一歩が、湯沢ルーデンススキー場に刻まれた。

横浜市立橋中学校一年生292名の全員参加による「自然教室」の始まりです。この教室の中でスキー技術の指導にあたるのが神奈川県スキー指導員会のメンバーです。日曜日から水曜日までの3泊4日という、現役で仕事を持った指導員にはかなりハードな日程ですが、今回は38名の協力を得ました。

ここで「温故知新」、横浜市中立中学校の「自然教室」スキー指導の歴史を振り返ってみます。

最初は1986年(昭和61年)当時

の横浜スキー協会顧問中尾醇次郎先生の尽力で、市立中学校4校の参加を得、上越近辺のスキー場で開催されました。15年の歴史の中でいくつかの学校の出入りがありました。当初から継続されているのは「橋中学校」のみです。

指導員会の立場としては、指導員の確保、学校との事前連絡、および協議、現地での指導法の研究、コミュニケーションなどいろいろな面で負担がかかります。

初期から、横浜協会所属のスキークラブや、逗子スキー協会等の皆さんの協力で自然教室の目的が達成されています。学校から大変感謝され、子供達にも信頼されて、感謝の寄せ書きが届く時、スキー指導員冥利を感じます。

「スキーなんかやりたくないよ」という生徒。茶髪で教師を「おまえ」と呼ぶ生徒。体重オーバーで筋力が伴わない生徒。これらの生徒を上手に操り、最終日には全員リフトで山腹まで連れて行き、ボーゲンで下まで滑走させる指導員たちを見ている時、指導法の原点はここにありと感じます。熱心な指導、時には強い叱責、そして愛と優しさ、こんなに優秀な仲間が大勢いる神奈川県スキー指導員会は不滅です。若者のスキー人口が下降線を描く中、この子たちはきつとスキーに回帰してくれると信じます。シーハイル!



SPORTS NEWS

その1 来年から「オール神奈川」3月第1週へ

これまで、2月第1週に開催してきた「オール神奈川スキーヤーズ大会」は、来年の第21回大会より、3月の第1週に日程変更します。

2002年は3月2日(土)～3日(日)に開催。会場は従来どおり新潟県の八海山麓スキー場です。この大会の特徴は、土曜日と日曜日の2つのレースに参加できることで、選手から大変喜ばれています。

その2 第62回親睦ゴルフコンペ 5月24日開催

名残惜しいスキーシーズンが終わりを告げると、今度はゴルフシーズンの幕開けです。春の親睦ゴルフコンペを下記のとおり開催します。

ぜひ、お誘いあわせのうえご参加下さい。初参加の人も歓迎します。

- 開催日 5月24日(木)
- 会場 湯の花ゴルフ場(箱根町)
- 参加費 5000円
- 申し込み 古藤 公昭
- ☎090-2428-1325(携帯)

*全会員に案内を郵送できませんので、初参加やしばらくぶりに参加する方はお問い合わせ下さい。

その3 準指合格者86名が新入会

3月2日～4日、車山高原スキー場で実施された準指導員検定会で、これまでの練習の成果を発揮し、見事合格した96名のうち86名に、その場で入会いただきました。

本当におめでとうございました。歓迎会は8月下旬に開催予定の総会で行います。

スキーそして夢

— S A J 顧問松浦益司郎先生を偲んで —

小田原スキー協会会長 鈴木忠昭



40年ほど前、国体スキー競技会の上位入賞の常連として活躍しておられた松浦先生が、温暖な小田原にスキー協会を発足させて、活動を開始した。協会発足の初年度からスキー教室を開催したり、国体、全日本選手権の県予選、郡市対抗等様々なスキー競技大会に小田原の選手団を組織して参加されてこられた。

ご自身も神奈川県を代表して国体に参加し上位入賞を続けられるなど、文字どおり率先垂範しながら優秀なスキー選手や指導者を養成してこられた。それらの中から多数の選手がアルペン、ノルディックの両競技で優勝したり上位入賞をしたりして国体でも活躍



した。それまで皆無だった公認スキー指導員も増え、小田原だけでなく近隣の郡市にいたるまで短期間にスキー愛好者が激増し、県西地域にスキーが普及したのは、正にかつて北海の天才児と謳われた松浦先生の高い技術力に裏付けられた情熱溢れるご指導の賜であった。

小田原にスキー協会を発足させた当時、松浦先生は既に全日本スキー連盟教育本部の主要なメンバーとして全国レベルでご活躍中であつた。神奈川県内外に優秀な選手や指導者を養成しておられたが、その後は神奈川県スキー連盟副会長、全日本スキー連盟常任理事・教育本部長や副会長等スキー関係の数多くの要職を歴任されながら、常に日本スキー界のリーダーのおひとりとして活躍してこられた。

先生は昭和45年以降数度に亘ってインターシー（国際スキー指導者会議）の日本代表団の団長や総監督を担ってこられた。第10回会議（昭和50年、スロバキア）において札幌オリンピック（昭和47年）やワールドカップ苗場大



会（昭和48年）等、ようやく国際大会を開催できる力をつけてきた日本でインターシーを開催すべく尽力され、4年後の第11回会議の蔵王への招致を決定してきた功績は、今でも多くの関係者から高く評価されている。その蔵王会議を好評裡に終了させたことが、その後の第15回会議（野沢温泉）の招致決定にも好印象を与えたことは間違いない。

また、札幌オリンピック後に「再度日本で冬期オリンピックの開催を」、との声が高まって国内から旭川、雪石、蔵王、志賀高原が候補地として立候補した際、国内候補地選定調査委員長として自身で全ての候補地を調査して回り、最終的に志賀高原を含む長野市に決定して平成10年の長野オリンピックを成功させ、多くの国民に感動を与えたことは、今でも関係者の記憶に新しい。

最後まで雪上で現役を貫き、スキーにかけた先生の人生は、時には戦争な

どに翻弄されたり不本意な時期もあっただろうが、一方では先生の活躍を理解し支えてくれた素晴らしいご家族に恵まれて夢多く、楽しい幸せなご生涯であつたと信じている。

あの温かな人懐っこい先生の笑顔にはもうお目に掛かれないかと思うと涙のきわみだが、今はただ、これまで戴いたご指導、ご薫陶に感謝し衷心より先生のご冥福をお祈りすることしかできない。

合 掌

主な経歴

◆競技歴

○第1回全北海道アルペンスキー選手権大会（昭和15年）滑降、回転、複合競技優勝

◆団体役員歴

○全日本スキー連盟副会長、常務理事、教育本部長等

○国際スキー連盟日本代表委員等

○神奈川県スキー連盟副会長等イベント関係役員

○国際スキー指導者会議日本代表団团长、総監督等

○国民体育大会スキー競技会組織委員、競技委員等

○オリンピック、プレ・オリンピック競技委員等

○パラリンピック日本選手団团长

（平成12年12月5日しめやかに葬儀が執り行われました。）

21世紀の スキー連盟作りに向けて

◆
山田専務理事

専務理事の山田です。日頃会員の皆様には、県連行事の執行、運営にご理解とご協力を賜り執行部一同、心より感謝申し上げます。

新世紀を迎えスキー連盟も大きく飛躍したいと念じておりましたが、社会情勢の大きな変化の為、会員の減少、行事参加者の減少に歯止めがかからず苦戦しております。又、登録会員の平均年齢も年々高くなり、若年層をいかに取り込んで行くかも大きな課題となっております。しかしながら、そんな状況をいかに乗り越えて21世紀のスキー連盟を作りあげていくか執行部一同、力を合わせ考え実行していく覚悟ですので皆様の一層のご理解、ご協力

を賜りますようお願い申し上げます。

具体的に、競技本部に於いては今まで行ってきたグランプリレースの続行は勿論ですが、競技志向の初心者向けの競技会、及びトレーニング講習会等の開催を考えております。これには教育本部、各協会の理解と協力が必要になってくると思われまます。又、近年盛んになってきているマスターズの県内大会の複数開催と全国大会、及び国際大会への参加基準作り、又本年よりはじめたハンディキャップスキーヤーに対する各種競技会のバリアフリー化、そして将来の為にジュニアの育成等々、課題は山積みですが一つ一つ確実に実現できるよう努力してまいります。



教育本部に於いては、近年言われている、相対的な技術力の低下の克服が

大きな課題になってくると思われまます。県連としては専門員の技術力向上の為に特別講習会の開催等を行い、まづ講師の技術力向上に心掛けたいと考えています。そして研修会、及び養成講習会の実技時間の延長、講習、研修会の班の少人数編成等考えて行かなければならないと思えます。

この数年一級取得者の数が激減している状況を考えると、協会及び各クラブにご協力を頂いて、一、二級の受験者を増やす方法を考えなければならぬと思えます。

競技本部も教育本部も今後いかに会員を増やしジュニアからマスターズまで、どの年齢層にも楽しんでもらえる行事の開催、運営が課題になってくると考えております。そして、この両部の運営をスムーズに運ぶには総務本部及び事務局の絶大な協力が必要になってまいります。又、総務本部は県連運営の要であり、ありとあらゆる雑務をこなして頂いております。

登録、各種行事の申込、会計、ホームページ、手続き要領の作成等々、総務本部の作業は多岐にわたり当県連を支えていております。又、近年言われている情報の公開等の問題にも総務本部を中心に取り組んでいかなければなりません。そして多様化した会員のニーズに出来る為、事務局、事務局員のサービス拡大も大きなテーマになっ



てくると思えます。いずれにしろ、それには財源の裏付けも必要となり執行部一同、一層の努力が欠かせないものと考えております。

執行部一同、一年一年努力を積み重ねる事により、22世紀にバトンタッチできるスキー連盟を残したいという気持ちで頑張っておりますので、来シーズンも宜しくお願い申し上げます。

編集後記
昨シーズンは60周年記念誌の関係もあり、SAKだよりは発行出来ませんでした。が、今後は年2回(シーズン前、シーズン終了後)のペースで発行を予定しています。リアルタイムで情報をお送りするSAKホームページと共に、このSAKだよりも内容を充実させるべく広報委員一同頑張りますので、会員皆様のご意見・ご要望を是非お送り下さい。